

夕日とロマンのフラワーアイランド

い え そ ん

伊 江 村



市町村コード	473154	類型	I-0
所在地	〒905-0592 伊江村字東江前38番地		
TEL	(0980)49-2001	FAX	(0980)49-2003
ホームページ	http://www.iejima.org/ieson/		
指定地域	離島・過疎・辺地・農業振興・産業高度・観光促進		

〈組織〉

(平成30年3月31日現在)

村長	しまぶくろ ひでゆき 島袋 秀幸 任期 H33.4.27 (2期)	副村長	なしろ まさひで 名城 政英 任期 H33.5.1 (2期)
副村長	-	教育長	みやざと とくなり 宮里 徳成 任期 H30.3.31 (1期)
副村長	任期 -		

〈概要〉

県下 23 位		
総面積	H29.10.1	耕地 H29.7.15 宅地 H29.1.1
22.78 km ²	1,090 ha	1,204,944 m ²

県下 28 位		
住基人口	H29.1.1	H27国調人口 H22国調人口
4,620 人	4,260 人	4,737 人
年少人口割合 14.3%	(県全体 17.4%)	高齢化率 29.9% (県全体 19.6%)

住基世帯数	H29.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
2,203 世帯	1,917 世帯	1,915 世帯	

有権者数	H30.3.1	男	女
3,848 人	1,952 人	1,896 人	

議長	しまぶくろ よしのり 島袋 義範	副議長	うちだ たけやす 内田 竹保
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	10	9	H30.9.27
	常任委員会		
	総務、財政・公営企業		
	党派構成	共産	無所属
		1	8

沿革

明治41年4月1日	村制施行
-	-
-	-
-	-
-	-

H29.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	142 人	115 人	27 人
人口千人当たり職員数	30.73 人	24.89 人	5.84 人
各4.1現在職員数(普通会計)	115 人	115 人	112 人
類似団体	-	101 (133)	98 (129)
ラス指数	91.8	92.3	89.9

※類似団体()は修正値。ラス指数の()は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈村の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

村花	テッポウユリ	村木	ガジュマル
村鳥	-	村魚	-
名所・旧跡	城山(タッチュー)、湧出、ニヤティヤ洞、シカの化石、具志原貝塚、リウフィールド		
祭り、行事	一周マラソン大会、ゆり祭り、海神祭、大折目、旧盆エイサー、民俗芸能発表会、チューバンジャン祭り		
名産・特産	伊江島牛、島らっきょう、ピーナツ菓子、もずく、紅芋、トウガン、麦、イエソダ、黒糖		
姉妹都市	-		
その他	滋賀県高島市児童との交換交流会(夏・冬)		

〈基本構想〉

基本構想	H23~H32	中長財政計画	無
基本計画	H23~H32	(-)	(-)
実施計画	H23~H32	(3年計画 1年ローリング)	

〈平成30年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	伊江村総合運動公園整備事業(野球場建設・アスレチック広場等)	継続	522
補助	伊江村ハイベिकास園整備事業	新規	536
補助	住宅建設事業(村営団地)	継続	312
補助	小学校教員宿舎整備事業	継続	233

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	伊江村総合運動公園整備事業	H26~H34	未定
補助	スポーツ交流センター整備事業	H30	541
-	-	-	-
-	-	-	-

〈広域市町村圏・広域計画〉

北部広域市町村圏
-
-

〈基地面積〉

(H29.3末)

米国軍	
基地面積	801.5 ha
市町村面積に占める割合	35.2%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	-
合計	801.5 ha 35.2%
県面積に占める割合	0.35%

〈教育〉

(平成29年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
村立幼稚園	2 園	52 人
村立小学校	2 校	238 人
中学校	1 校	125 人
村立	1 校	125 人
村立以外	0 校	0 人

〈医療〉

(平成28年度)

区分	施設数	病床数
病院	0 箇所	0 床
村立	0 箇所	0 床
村立以外	0 箇所	0 床
診療所	2 箇所	0 床
村立	2 箇所	0 床
村立以外	0 箇所	0 床
住民千人当たり病床数		0.0 床

〈産業〉

①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	770 人	33.7%
第2次	326 人	14.3%
第3次	1,188 人	52.0%
合計	2,284 人	100.0%

〈福祉〉

区分	施設数	収容定数
保育所 (H29.4.1)	2 箇所	150 人
村立	2 箇所	150 人
村立以外	0 箇所	0 人
生活保護率 (H28年度平均) 人口千人当たり		14.38 人

②村内総生産

(H26年度実数) (百万円)

分類	総生産	構成比
農林	1,899	14.7%
水産	157	1.2%
鉱・製造	572	4.4%
建設	3,251	25.1%
電気ガス水道	147	1.1%
運輸・通信	655	5.1%
卸売・小売	1,258	9.7%
金融保険不動産	587	4.5%
サービス	1,807	14.0%
政府サービス生産者	2,334	18.0%
民間非営利団体	277	2.1%
合計	12,944	100.0%

〈財政〉

① 決算収支 (百万円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度
歳入総額	6,463	8,294	5,725
歳出総額	6,223	8,025	5,547
形式収支	240	268	178
実質収支	148	253	174
比率	6.5%	10.5%	7.0%
積立金	112	21	186
積立金取崩額	128	167	89
実質単年度収支	△ 78	△ 41	18

② 主要指標

(百万円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.17	0.17	0.17	29	0.36	0.52	0.30
標準財政規模 a	2,282	2,409	2,477	28	8,229	22,349	3,051
経常収支比率	81.7	75.4	78.1	6	86.7	87.8	83.9
人件費	34.7	31.6	29.7	31	23.4	22.6	25.4
扶助費	4.5	3.0	4.2	16	14.2	17.1	6.8
公債費	13.5	14.3	17.1	28	14.4	14.9	13.3
物件費	17.5	15.0	16.3	25	14.0	13.6	15.2
その他	11.5	11.5	10.8	5	20.7	19.6	23.2
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	3.9	3.8	4.3	3	8.3	9.0	6.6
将来負担比率	-	-	-	-	26.9	41.7	-
税徴収率	93.8	95.7	97.1	6	96.2	96.4	95.4
現年課税分	98.4	98.9	99.3	4	98.6	98.7	98.5
滞納繰越分	28.1	34.2	40.9	12	37.7	39.3	33.1
債務負担行為額 b	0	0	0	-	-	-	-
b/a %	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-
地方債現在高 c	3,703	4,318	4,076	-	-	-	-
c/a %	162.3	179.3	164.6	16	-	-	-
積立金現在高	3,771	3,787	4,010	-	-	-	-
財政調整基金	1,773	1,627	1,723	-	-	-	-
減債基金	702	706	823	-	-	-	-
その他特目基金	1,297	1,455	1,465	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	71,893	73,239	75,671	7	-	-	-
自主財源比率	22.2	19.5	27.9	25	-	-	-

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (H28年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入
国民健康保険事業	40	162	45
老人保健医療事業	0	0	-
介護保険事業(保険)	0	0	-
後期高齢医療事業	1	18	-
区分	実質収支	繰入金	うち基準外繰入
法 非 適	-	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
法 適	22	1	0
上水道事業	22	1	0
交通(船舶)事業	130	15	1
-	0	0	0

④ 歳入の状況 (H28年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	350	6.1%
地方譲与税	44	0.8%
地方交付税	2,139	37.4%
普通交付税	1,913	33.4%
特別交付税	226	3.9%
国庫支出金	765	13.4%
県支出金	854	14.9%
地方債	175	3.1%
その他	1,398	24.4%
歳入総額	5,725	100.0%

④ 歳出の状況 (H28年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	922	16.6%
物件費	1,146	20.7%
扶助費	352	6.3%
補助費等	445	8.0%
公債費	451	8.1%
普通建設事業費	1,278	23.0%
補助事業費	898	16.2%
単独事業費	370	6.7%
その他	953	17.2%
歳出総額	5,547	100.0%

〈行政の特色〉

本部半島から約9キロの距離に位置する一島一村の離島である。島の35%を米軍基地が占め、農漁業主体の産業構造と歴史・文化の成り立ちは、沖縄の縮図と言われる。村では、その自然条件を活かした農業・漁業に加え、近離島を売りものに「観る」観光から「体験」する観光に結びつけ、「滞在型」観光リゾートづくりを積極的に推進している。